

高齢者虐待を 防止しましょう



▶問い合わせ 高齢・介護グループ (☎**85** 5 7 2 0)

一人で悩まないで

『高齢者虐待』とは、家族や親族、養介護施設従事者などが、高齢の方に対して行う暴力的な行為や無視、いやがらせなどのことです。

全国的な社会問題となつてい
る『高齢者虐待』については、
近年、テレビや新聞で、介護施
設などでの虐待事件を目にする
機会が多いかもしれませんが、
『高齢者虐待』の多くは家庭内
で起きています。

厚生労働省が全国の市町村や
都道府県を対象に行った調査に
よると、平成28年度の虐待判断
件数は、約1万7千件。そのう
ち、高齢の方と暮らす家族や親
族などによる虐待は約1万6千
件で、全体の9割以上を占めて
います。

本人のためを思つての行為や
言葉が、虐待になってしまつた
り、介護などの日常生活の不安
について相談できる人が身近に
おらず、一人で悩みを抱えて、
気付かないうちに虐待をしてい
る場合もあります。

誰にも相談できずに苦しんで

いませんか。

もし、虐待を受けていたり、
介護疲れなどで悩んでいたりし
たら、すぐに、近くの専門窓口
に相談してください。

虐待を減らすために

家族から虐待を受けている方
は、周囲に相談しにくく、一人
で苦しんでいるかもしれません。
高齢者虐待を防止するために
は、介護に悩む方への支援や地
域の皆さんの支えが重要です。

日頃から、周りに虐待で苦し
んでいる方がいないか、地域の
皆さんで見守り、虐待を見かけ
たり、聞いたりしたら、高齢者
虐待に関する相談窓口ご連絡し
てください。

在宅介護の場合は、デイサー
ビスなどの介護保険サービス
を利用するなど、介護をしている
人の負担を軽減することで、虐
待を未然に防いだり、改善でき
ることがあります。

地域の皆さんの協力や見守り
が高齢者虐待の防止につながり
ます。

『高齢者虐待』の種類

身体的虐待

- たたく、つねる、殴るなどの暴行を加える
- 身体を拘束する
- 食事を無理やり口に入れる など

心理的虐待

- 怒鳴ったり、悪口を言う
- 無視する
- 失敗などを嘲笑する、人前で話すなどして恥
ずかしい思いをさせる など



性的虐待

- わいせつな行為をしたり、させたりする
- 裸にして放置する など

経済的虐待

- 年金や預貯金を勝手に使う
- 自宅などを勝手に売却する
- 生活に必要なお金を渡さない、使わせない
など



介護や世話の放棄・放任 (ネグレクト)

- 食事を与えない
- 入浴をさせない
- 治療などが必要なのに病院に連れて行かない
- 必要とする介護サービスを使わせない など

高齢者虐待に関する相談窓口

- 高齢・介護グループ (中央町6丁目11
☎**85** 5 7 2 0)
- 登別市地域包括支援センター
 - 「けいあい」 (鷲別町2丁目32-1
☎**82** 5 0 0 5)
 - ゆのか (片倉町6丁目9-1
☎**88** 2 1 0 6)
 - あおい (愛桜) (登別東町3丁目1-2
☎**83** 0 5 1 1)